

# JAとうと 令和3年度 主要事業の実績をご報告いたします。

各事業へのご協力、ご利用まことにありがとうございます。さらに「安心と信頼」をお届けできるよう役職員一同努力いたします。

## 貸借対照表

第25年度(令和4年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部	
1 信用事業資産	459,987,252
現金	1,843,514
預金	355,187,946
有価証券	36,814,816
貸出金	65,405,805
その他の信用事業資産	2,034,473
債務保証見返	3,000
貸倒引当金	△ 1,302,303
2 共済事業資産	2,911
3 経済事業資産	175,571
4 雑資産	1,393,173
5 固定資産	2,689,367
6 外部出資	15,733,674
7 前払年金費用	230,330
資産の部 合計	480,212,282

## 負債・純資産の部

1 信用事業負債	442,574,393
貯金	440,519,543
借入金	1,506,237
その他の信用事業負債	545,613
2 共済事業負債	674,617
3 経済事業負債	43,584
4 雑負債	398,971
未払法人税等	207,000
資産除去債務	9,132
その他の負債	182,839
5 諸引当金	684,142
6 繰延税金負債	509,043
負債の部 合計	444,884,752
1 組合員資本	33,721,720
出資金	1,597,230
資本準備金	19,247
再評価積立金	3,002
利益剰余金	32,107,620
処分未済持分	△ 5,379
2 評価・換算差額等	1,605,808
純資産の部 合計	35,327,529
負債および純資産の部 合計	480,212,282

## 損益計算書

第25年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	収 益
1 事業総利益	3,936,530
信用事業総利益	2,825,154
共済事業総利益	1,019,705
購買事業総利益	54,793
販売事業総利益	14,525
保管事業総利益	△ 45
加工事業総利益	526
利用事業総利益	8,199
宅地等供給事業総利益	7,707
福祉事業総利益	14,587
その他経済事業総利益	△ 145
指導事業収支差額	△ 8,478
2 事業管理費	3,304,688
事業利益	631,841
3 事業外収益	274,598
4 事業外費用	33,327
経常利益	873,113
5 特別損失	70,293
税引前当期利益	802,820
法人税・住民税及び事業税	281,533
法人税等調整額	7,037
法人税等合計	288,571
当期剰余金	514,249
当期期首繰越剰余金	755,428
当期末処分剰余金	1,269,677

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。そのため、表中の合計金額が一致しない場合があります。

## 剰余金処分

(単位:円)

1 当期末処分剰余金	1,269,677,411
2 剰余金処分数額 (1) 任意積立金	502,574,962
(2) 出資配当金	63,313,701
3 次期繰越剰余金	703,788,748

- (1) 出資配当金は4%の割合です。  
 (2) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化の改善の事業費用に充てるための繰越額26,000,000円が含まれています。

## 自己資本比率の推移

経営健全性のパラメーター

自己資本比率

**21.23%**

平成30年度	21.72%
令和元年度	21.82%
令和2年度	21.29%

※ 自己資本比率の状況により、次のような措置が講じられます。

自己資本比率	措置の内容
4%未満	経営改善計画の作成及びその実施命令
2%未満	既存業務の縮小、配当抑制・禁止、役員賞与の抑制、新規業務への進出禁止等
0%未満	業務の一部又は全部の停止命令等

JAとうとは、基準値の5倍をこえる比率を維持し、きわめて安全であると評価されています。



## 主要な事業活動の内容と成果

### 信用事業

#### 一 貯金一

組合員、利用者の皆さまの生活設計のお役に立てるシーズンキャンペーン等貯蓄運動を実施し、多くの皆さまからご利用いただきました。

また、「新しい生活様式」での利便性の向上のために、非対面でお取引いただけるJAネットバンクの利用促進に努めました。



#### 一 貸出金一

多様な資金ニーズにお応えするために、農業関連資金、住宅関連資金、マイカー・教育ローン、事業関連資金等を幅広くご利用いただきました。

また、コロナ感染症拡大の影響を受けられた方へのコロナ関連融資のご利用、借入中の条件変更にも広く対応しています。

#### 一 資産形成一

組合員、利用者の皆さまの「一生にわたる、つかうための、そなえる・ひやす、のこす」といった総合的な金融ニーズにお応えするために投資信託等を活用した資産形成・資産運用の提案活動をしています。

### 共済事業

組合員・利用者の皆さまに、3Q訪問活動を通して「病気やケガ」「働けなくなる」「介護」「亡くなる」といったリスクに対応する生命の保障や、大規模自然災害が発生した際の生活再建にお役立ちすべく「建物・家財」を保障する建物更生共済など、さまざまにリスクに応じた最適な保障提案活動を実施してまいりました。



### 経済事業

「JAとうと農業振興ビジョン」に基づき、担い手経営体、担い手農家を中心とする農家組合員の「所得増大の実現」を目指し、買取販売等の取り組みを継続して行っています。

購買事業では、生産資材と米穀販売を中心とした取り組みとしました。



### 宅地等供給事業

不動産の売買・賃貸借・仲介のほか管理・運用など、不動産に関する様々なご相談に対応させていただきました。



### 福祉事業（高齢者福祉対策事業）

住み慣れた地元で介護を必要とされる皆さま方に対し、訪問介護・居宅介護支援事業を通して、心の通う質の高い介護サービスの提供に努めました。



### その他

#### 各種無料相談の開催

法律・税務・年金受給・資産運用など様々なご相談に対し、専門家による無料相談を定期的で開催し、問題解決等のお手伝いをさせていただきました。



## 令和4年度の主要事業の計画

### 事業計画

(単位:千円)

事業別	内容	令和4年度計画
信用事業	貯金調達目標	448,802,000
	貸出金伸長目標	63,064,000
共済事業	長期共済保有目標	540,000,000
	年金共済獲得契約額目標	340,000
	医療系共済獲得件数目標	1,800件
	こども・介護共済獲得件数目標	680件
	生活障害・特定重度疾病認知症共済獲得件数目標	900件
	自動車共済純増台数目標	160台
	購買事業	生産資材
	生活資材	78,300
販売事業	米他取扱高(受託販売)	120,000
	米取扱高(買取販売)	50,000
福祉事業	訪問介護・居宅介護支援報酬料	26,000
宅地等供給事業	仲介手数料目標	7,500

### 損益計画

令和4年4月1日～令和5年3月31日 (単位:千円)

科目	令和4年度計画
信用事業総利益	2,909,400
共済事業総利益	994,000
購買事業総利益	38,900
販売事業総利益	12,500
利用事業総利益	7,500
宅地等供給事業総利益	7,000
福祉事業総利益	14,000
その他事業総利益	0
指導事業収支差額	△ 14,000
事業総利益	3,969,300
事業管理費	3,361,200
事業利益	608,100
事業外収益	259,000
事業外費用	65,000
経常利益	802,100
特別利益	0
特別損失	17,000
税引前当期利益	785,100
法人税等	240,000
当期剰余金	545,100

### 組合員資格の確認のお願い

組合員の皆さまの組合員資格に変更が生じた場合(※)は、定款第14条の定めるところにより、書面にて当JAあてにお届けいただくことになっております。組合員資格に変更があった場合は、お手数ですが、当JAの最寄りの支店宛に組合員資格変更届をお届けくださいますようお願い申し上げます。

組合員資格には、農業者である正組合員と農業者以外である准組合員の2つがあります。

正組合員は、経営する農地を有するか、1年のうち農業に30日以上従事する農業者等の方が該当します。

なお、資格の詳細や組合員資格変更届の様式等は最寄りの支店でご確認いただけます。

(※) 組合員資格の変更は、お届けいただいているお名前・ご住所の変更、正組合員から准組合員に、または准組合員から正組合員に資格が変更した場合、組合員資格を喪失した場合などが該当します。

